

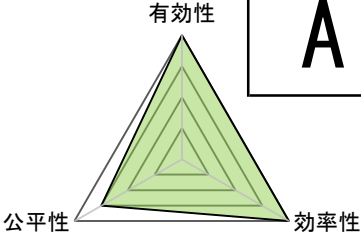

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01改良工事費

事務事業番号 01010111

事業名		照明LED化事業		担当部署	病院事務部 経営管理課						
根拠法令											
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価 	総合評価 A					
	予算・決算額(A)		115,808	111,397			101,770				
	(A)の内訳	国道支出金									
		地方債	115,800	111,300			101,700				
		その他									
		一般財源	8	97			70				
	人件費(B)		720	720			720				
事業費計(A+B)		116,528	112,117	102,490							
事業の目的		ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を進めます。									
事業の内容 SDGs17の目標 		<p>ランプ交換によりLED化できない既設の照明器具（蛍光灯及び白熱灯）をLED化しました。</p> <p>対象箇所：本棟2階照明器具、全館誘導灯 台数：1,754台</p>									
実施結果 (活動指標)		指標名			単位	R4年度	R5年度	R6年度			
		LED化台数			台	428	1,077	1,754			
項目評価		高 → 低				評価の理由					
		4	3	2	1						
有効性		●							省エネやゼロカーボンへの取組として、有効なことから「4」としました。		
効率性		●							蛍光灯及び白熱灯に比べて、消費電力が低いので電気代の削減やランプ寿命が長くランプ交換の頻度が減るので「4」としました。		
公平性			●			LED照明器具は特定のメーカーに限定しないように仕様を作成したので「3」としました。					
事業の課題 今後の方向性		4か年計画で実施してきた本事業は、令和7年度で市立病院全館のLED化が完了する予定。					事業終了の 予定の有無 有 (令和7年度)				
特記事項											

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 02固定資産取得費

事務事業番号 01010212

事業名		医療機械器具整備事業		担当部署	病院事務部 経営管理課		
根拠法令							
予算・決算 (千円)	区分		R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価 有効性  公平性 効率性	総合評価 A
	予算・決算額(A)		306,376	277,949	305,000		
	(A)の内訳	国道支出金	1,376	1,576			
		地方債	300,000	270,600	300,000		
		その他	2,500	2,500	2,500		
		一般財源	2,500	3,273	2,500		
	人件費(B)		2,161	2,161	2,161		
	事業費計(A+B)		308,537	280,110	307,161		
事業の目的		東胆振・日高の医療圏域における中核病院としての役割を継続するため、高度な医療需要に対応した医療機器の整備を進めます。					
事業の内容 SDGs17の目標 		<p>主な機器の整備内容</p> <p>採血支援及びRFID検体情報統括管理システム</p> <p>【機器の説明】 中央処置室の採血業務における、受付から採血管準備、患者呼出し、患者照合等を安全かつ効率的に行うことが可能な一連のシステム</p> <p>【整備の理由】 患者サービスや業務の安全性・効率性向上のため</p> 					
実施結果 (活動指標)		指標名		単位	R4年度	R5年度	R6年度
		医師数		人	79	79	76
		紹介患者数		人	7,548	8,654	9,342
項目評価		高 → 低		評価の理由			
		4	3	2	1		
有効性		●				医療機器の更新等は、医師の確保や質の高い医療の提供に大きく寄与するものであるため、「4」としました。	
効率性			●			整備したすべての機器を費用対効果の点から判断することは難しいものの、医療現場の声をもとに、より効果的な機器を選定していることから、「3」としました。	
公平性		●				機器の更新や整備は、東胆振及び日高圏域の中核病院として高度な医療を提供するために必要不可欠なものであることから、「4」としました。	
事業の課題 今後の方向性		項目評価のとおり概ね目的に適った事業を行うことができていますが、今後も安定した医療体制を実現するため、医療スタッフの確保に向けた魅力ある病院づくりを進めていきます。また、圏域内の高度急性期及び急性期医療の提供を維持するとともに、「地域の回復期病床の負担軽減」「在宅・社会復帰に向けた支援の推進」を行い、切れ目なく持続可能な医療の提供を目指し、医療技術の進歩に合わせた高度医療機器の計画的な整備を行ってまいります。					事業終了の 予定の有無
							無
特記事項							

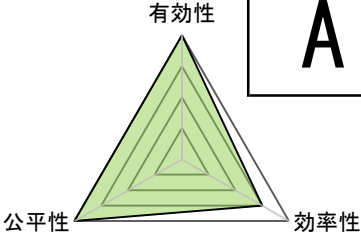

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 03長期貸付金

目 01学資金貸付金

事務事業番号 01030113

事業名		学資金貸与事業			担当部署	病院事務部 経営管理課																																										
根拠法令		苫小牧市立病院学資金の貸付けに関する条例																																														
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価		総合評価																																									
	予算・決算額(A)		42,000	29,600	35,400			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">A</div>																																								
	(A)の内訳	国道支出金																																														
		地方債																																														
		その他	600	4,200	600																																											
		一般財源	41,400	25,400	34,800																																											
	人件費(B)		1,440	1,440	1,440																																											
	事業費計(A+B)		43,440	31,040	36,840																																											
事業の目的		安全で安心な質の高い医療・看護を提供するため、看護学校等の就学者に対して学資金を貸与することで、安定的な看護師等の確保を目指します。																																														
事業の内容 SDGs17の目標		 <p>将来の必要人員確保を踏まえ例年9月・3月頃に募集し、予算の範囲内で最大限制度の活用を図っています。具体的には、看護師・助産師免許取得可能な道内外の高校・大学・看護学校に対して資料を送付して利用を呼び掛けています。</p> <p>【令和6年度 決算額】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>看護師</td> <td>44人</td> <td>×</td> <td>50千円/人</td> <td>×</td> <td>12か月</td> <td>=</td> <td>26,400千円</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>1人</td> <td>×</td> <td>50千円/人</td> <td>×</td> <td>1か月</td> <td>=</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>1人</td> <td>×</td> <td>150千円/人</td> <td>×</td> <td>12か月</td> <td>=</td> <td>1,800千円</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>1人</td> <td>×</td> <td>150千円/人</td> <td>×</td> <td>5か月</td> <td>=</td> <td>750千円</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>1人</td> <td>×</td> <td>150千円/人</td> <td>×</td> <td>4か月</td> <td>=</td> <td>600千円</td> </tr> </table>							看護師	44人	×	50千円/人	×	12か月	=	26,400千円	看護師	1人	×	50千円/人	×	1か月	=	50千円	助産師	1人	×	150千円/人	×	12か月	=	1,800千円	薬剤師	1人	×	150千円/人	×	5か月	=	750千円	薬剤師	1人	×	150千円/人	×	4か月	=	600千円
看護師	44人	×	50千円/人	×	12か月	=	26,400千円																																									
看護師	1人	×	50千円/人	×	1か月	=	50千円																																									
助産師	1人	×	150千円/人	×	12か月	=	1,800千円																																									
薬剤師	1人	×	150千円/人	×	5か月	=	750千円																																									
薬剤師	1人	×	150千円/人	×	4か月	=	600千円																																									
実施結果 (活動指標)				単位	R4年度	R5年度	R6年度																																									
		学資金貸与者数		人	55	43	48																																									
項目評価		高 → 低		評価の理由																																												
		4	3	2	1																																											
有効性		●				安定した医療提供体制の実現には医療スタッフの安定確保は不可欠であり、当該事業の果たす役割は大きいことから「4」としました。																																										
効率性			●			当該事業による入職者の定着率が高いことから「3」としました																																										
公平性		●				市内外の高等学校や当院ホームページでの周知により、広く公募していることから「4」としました。																																										
事業の課題 今後の方向性		当院は地域医療を守るとともに、良質な医療を提供していくことが求められ、当該事業の果たす役割は大きいことから、次年度も当該事業の活用によって優秀な人材を確保し、地域医療に貢献していく考えです。					事業終了の 予定の有無																																									
							無																																									
特記事項																																																